

有機薄膜太陽電池研究のもう一つの道 ～屋内光向けおよびその標準化、光透過型～

*Another way of research on organic photovoltaic cells:
Indoor use and its standardization, semi-transparent*

概要

近年、研究動向の変化が激しい有機薄膜太陽電池の研究を俯瞰し、屋内光用途に向けた研究、その標準化に向けた活動、キラーアプリとしての光透過型太陽電池の研究にフォーカスして、有機薄膜太陽電池研究の「もう一つの道」を模索するための議論を行う。

日時：9/20（金）13:30～17:30

～招待講演～

尾坂 格（広島大学）

有機薄膜太陽電池の高効率化に向けた半導体ポリマーの開発：結晶か非晶か？

荒牧晋司（CEREBA/三菱ケミカル）

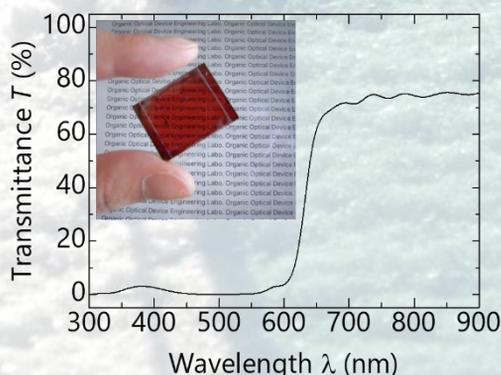
屋内光向け太陽電池の性能評価に関する標準化動向

佐野健志（山形大学）

シースルー太陽電池に求められる性能と応用展開

中 茂樹（富山大学）

半透明有機薄膜太陽電池と多機能化の検討



一般講演も募集します。ぜひご投稿下さい。

世話人：吉田郵司（産総研），但馬敬介（理研），宮寺哲彦（産総研）